

令和6年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和7年3月31日時点)

施設名	港区立港南子ども中高生プラザ						
指定管理者	本所賀川記念館・太平ビルサービス共同事業体						
指定期間	令和 5 年 4 月 1 日 ~ 令和 10 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	－	利用料金制の採用	－	使用許可権限の付与	－
施設所管課	芝浦港南地区総合支所管理課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規	非常勤		非正規	非常勤		委託（シルバー人材センター等）	合計
	常勤	非常勤	非常勤	常勤	非常勤	非常勤		
職員数	41	41	0	18	0	18	2	61
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備 考	
正規・非正規職員の退職者数		3	2	2	6	10		

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和5年度	令和6年度				
施設利用者数（人）	102,935	102,878				
開館日数（日）	347	341				
グループ活動等参加人数（人）	13,465	13,644				

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項 目		令和5年度	令和6年度				
経費実績	収入	325,990,296	329,749,738	0	0	0	
	指定管理料（清算後）	325,990,296	329,749,738				
	利用料金収入	0	0				
	その他収入	0	0				
	支出	326,674,546	326,844,935	0	0	0	
	職員人件費	217,198,045	224,952,999				
	光熱水費	15,763,927	17,070,500				
	修繕費	9,581,000	9,221,960				
	事業運営費	14,591,401	12,227,953				
	施設管理経費	45,803,173	39,732,121				
	その他経費	23,737,000	23,639,402				
	差引収支額	-684,250	2,904,803	0	0	0	
年度協定書で定める指定管理料		333,239,489	334,413,281				

5 管理運営状況に対する評価

項 目		評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
				評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	3 / 5	3 / 5	×1	3 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	5 / 5	×5	25 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	3 / 5	3 / 5	×2	6 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	3 / 5	3 / 5	×1	3 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	3 / 5	3 / 5	×3	9 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	3 / 5	3 / 5	×1	3 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
区による評価合計点						84 / 100

【各項目の評価について】

- 5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。
 3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。
 1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。
 ※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	昨年度学童クラブのおやつ提供時に起きたアレルギー誤食事故の反省を踏まえ、再発防止の仕組みづくりに特に取り組みました。 また、当館の特色である地域住民の協力を得た事業として、出張型子育てひろばの開催にご協力くださる集合住宅が2か所増えたことは特筆できます。 館祭りには、みなと障がい者福祉事業団から出店していただき、利用者親子にお菓子やアクセサリーのショッピングを楽しんでもらいながら、区内の障害者福祉事業への理解を深めてもらう取り組みも始めました。
区（施設所管課）による評価	昨年度引き起こしてしまったアレルギー誤食事故の反省も踏まえ、今年度は事件・事故防止及び再発防止策の仕組みづくりやその実施・徹底に職員一人ひとりが力を入れて取り組みました。施設利用者が多いことから個人情報の紛失リスクも大きいので、施設と区の双方でのダブルチェックの取組を継続して行っており、事件・事故防止に努めてまいります。 またハード面では、施設の安全点検を毎日実施し、不具合箇所があれば太平ビルサービスの職員と直ちに連携し修繕を行うことで、利用者が安心・安全に過ごせる環境づくりを行ってまいりました。 今後も保護者の方々や近隣の皆さまと、よりよい関係を構築しながら、安心安全な施設運営を強化し、更なる利用者サービスの向上に努めるよう、区として支援・指導してまいります。

6 評価

令和6年度の管理運営に関する総合評価

A

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

- S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）
 A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）
 B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）
 C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）